

配管図作成より思った以上に手間がかかるのが間取作成ですね。

これを出来るだけ早く、簡単に作図する方法です。

まず、資料の平面図をスキャナで読み撮ります。資料がA4より大きい場合はコピー機でA4に縮小して読み取ります。

だって、A3、A2を読み込むスキャナって高いですもんね。

縮小しちゃえばいいんです。

ファイル⇒名前を付けて保存します。

保存するフォルダを開きます。  
ここでは田中建設・池田一郎邸の  
フォルダを開き、またその中の  
池田一郎資料のフォルダを開きます。

スキャナで読み取ります。  
色はグレーで  
解像度は150dpi位に抑えます。  
わかればいいんで解像度を400とかで  
やるとデータ量がメチャ多くなり  
重くなります。  
要は間取を描くので間仕切りがわかれば  
いいんです。

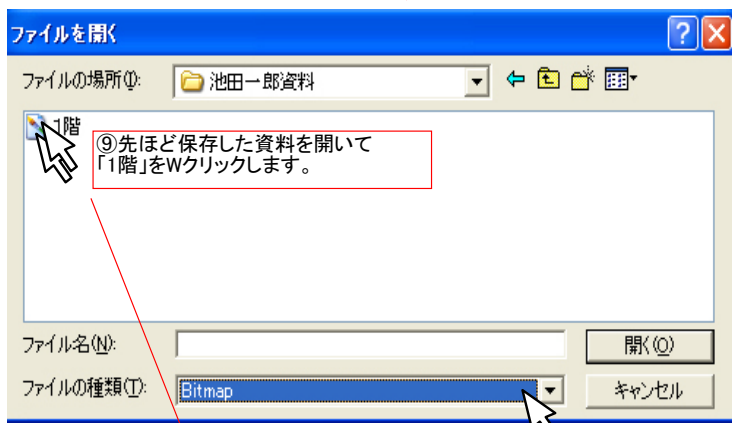
(私のスキャナの画面です。)

画面は読み取った画像です。  
同様に2階、配置も読み取ります  
その他、地図、建築確認などの  
資料もあわせて読みとちやいましょう。  
そして名前を付けて保存します。

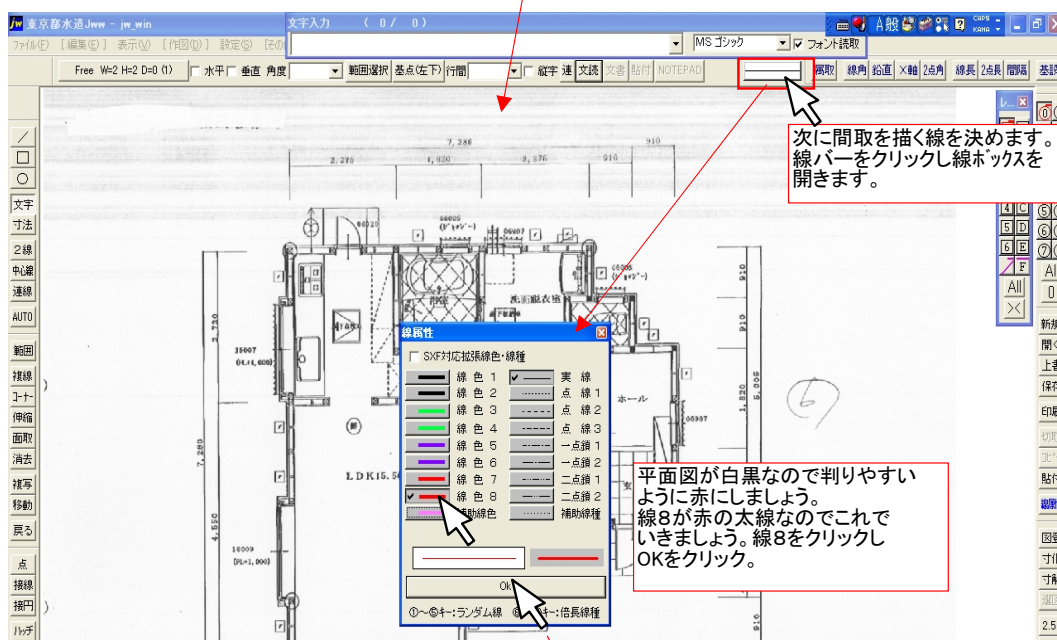
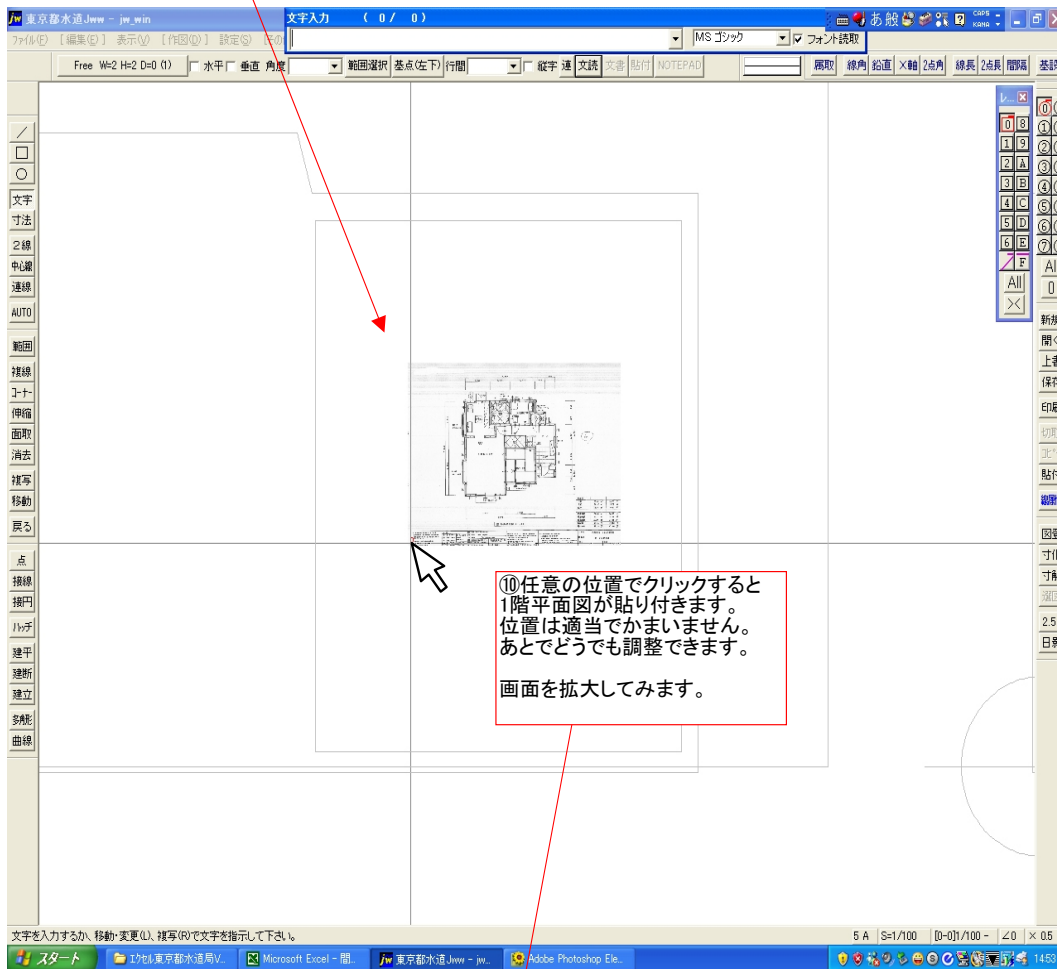
池田一郎資料が開きました。  
ここにBMP形式で保存します。  
名前を「1階」とつけました。

でっ、保存OKです。

階数	延床面積	床面積
1階	58.54 ㎡	15.53 坪
2階	51.24 ㎡	15.53 坪
合計	109.78 ㎡	30.80 坪

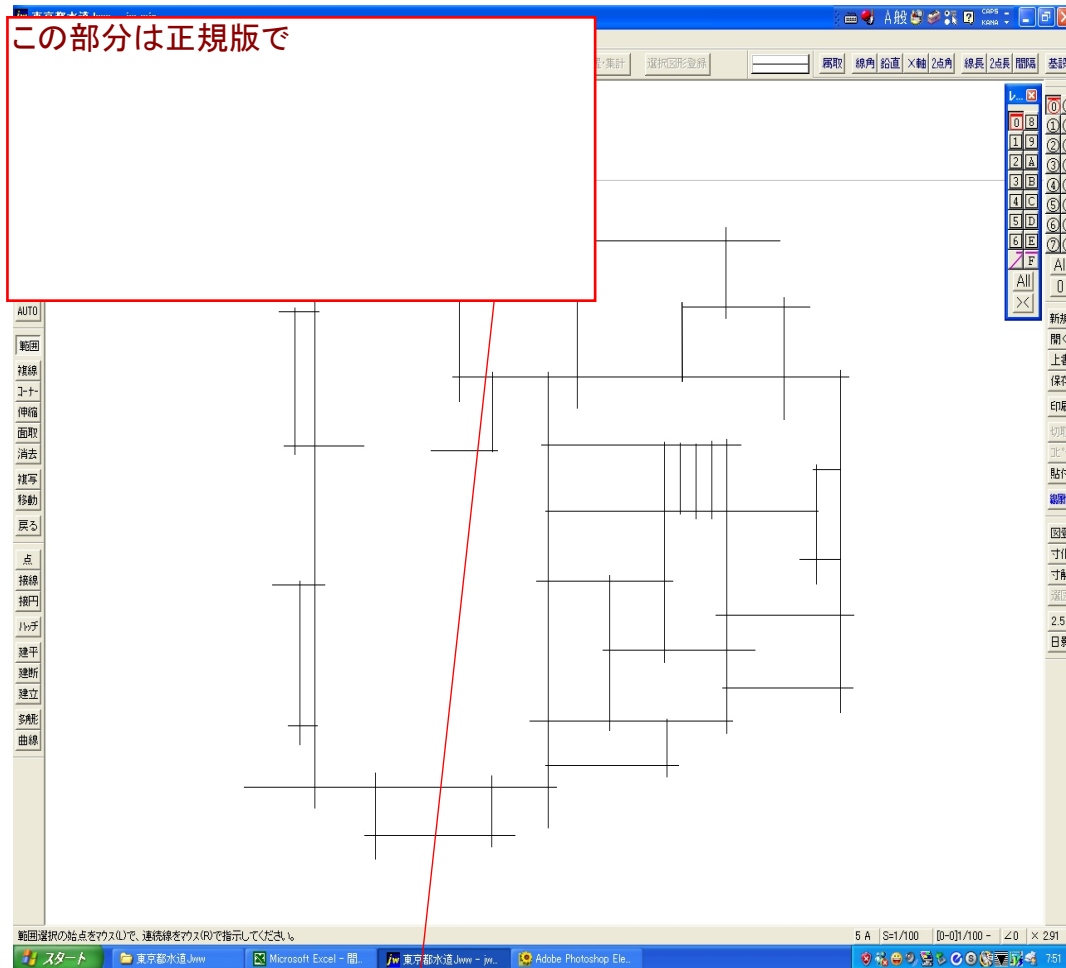


⑧ファイルの種類をBitmapを指定します。



67～73は  
正規版で

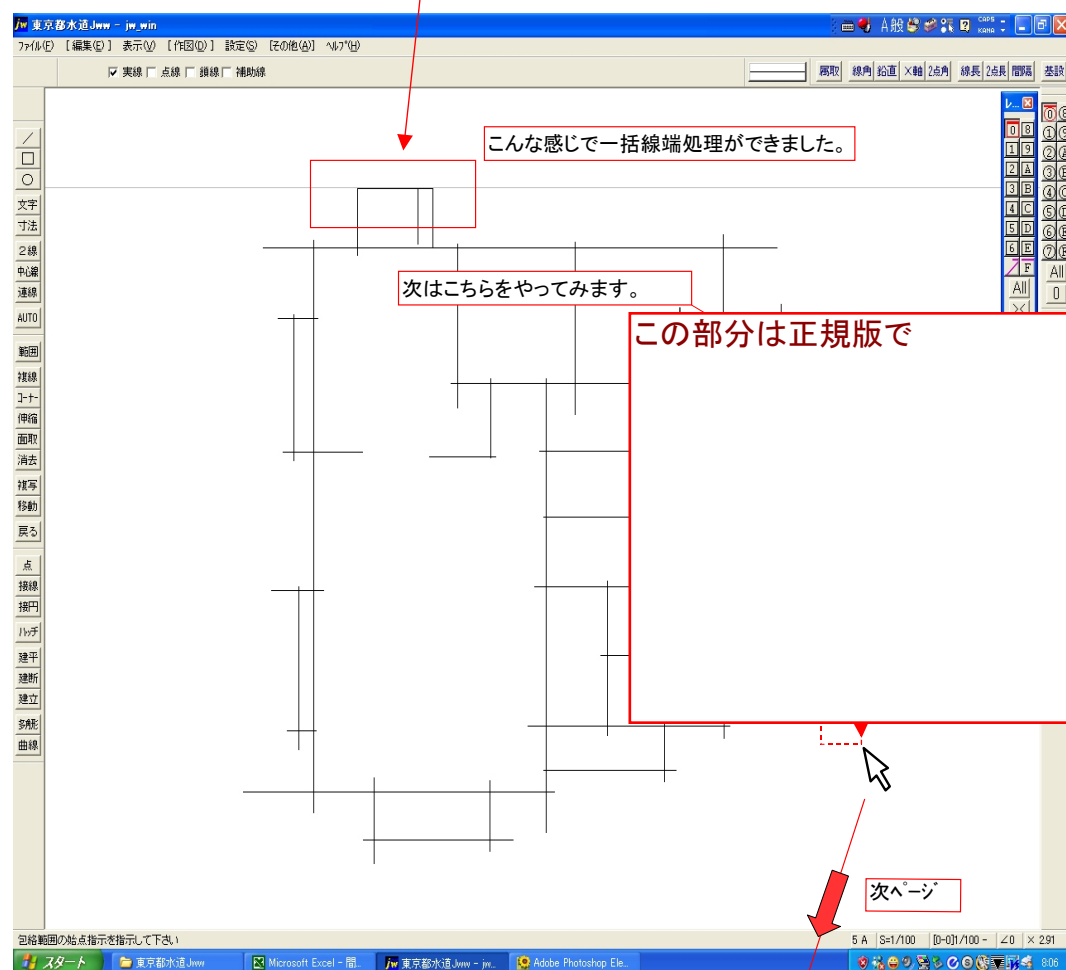
この部分は正規版で



こんな感じで一括線端処理ができました。

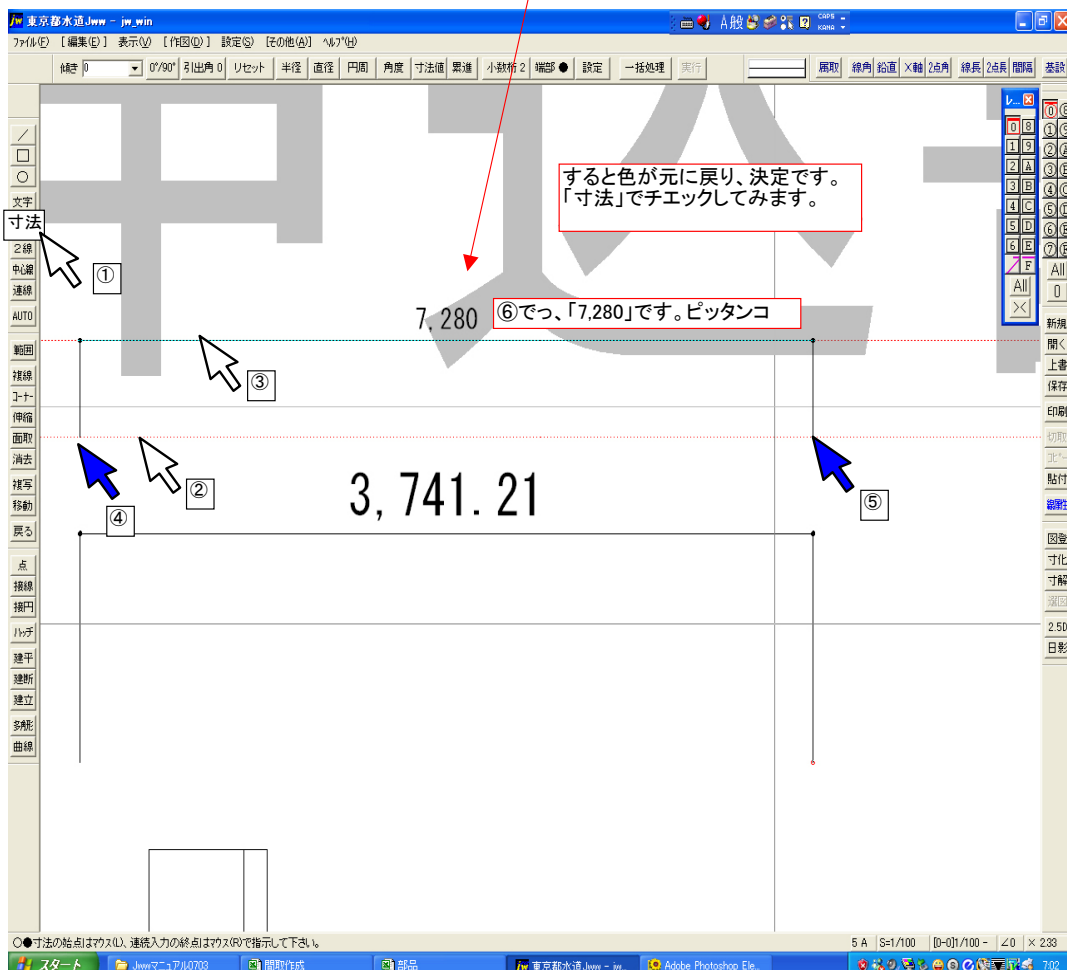
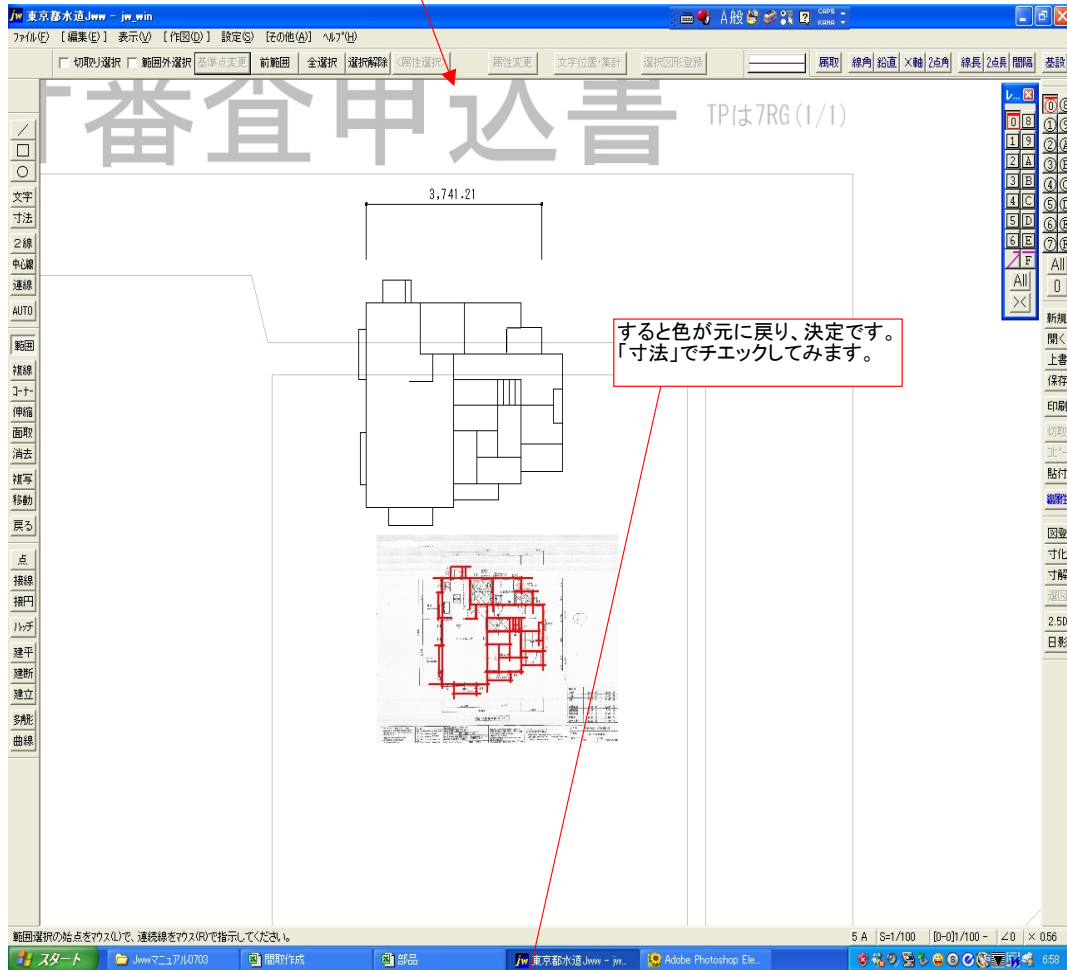
次はこちらをやってみます。

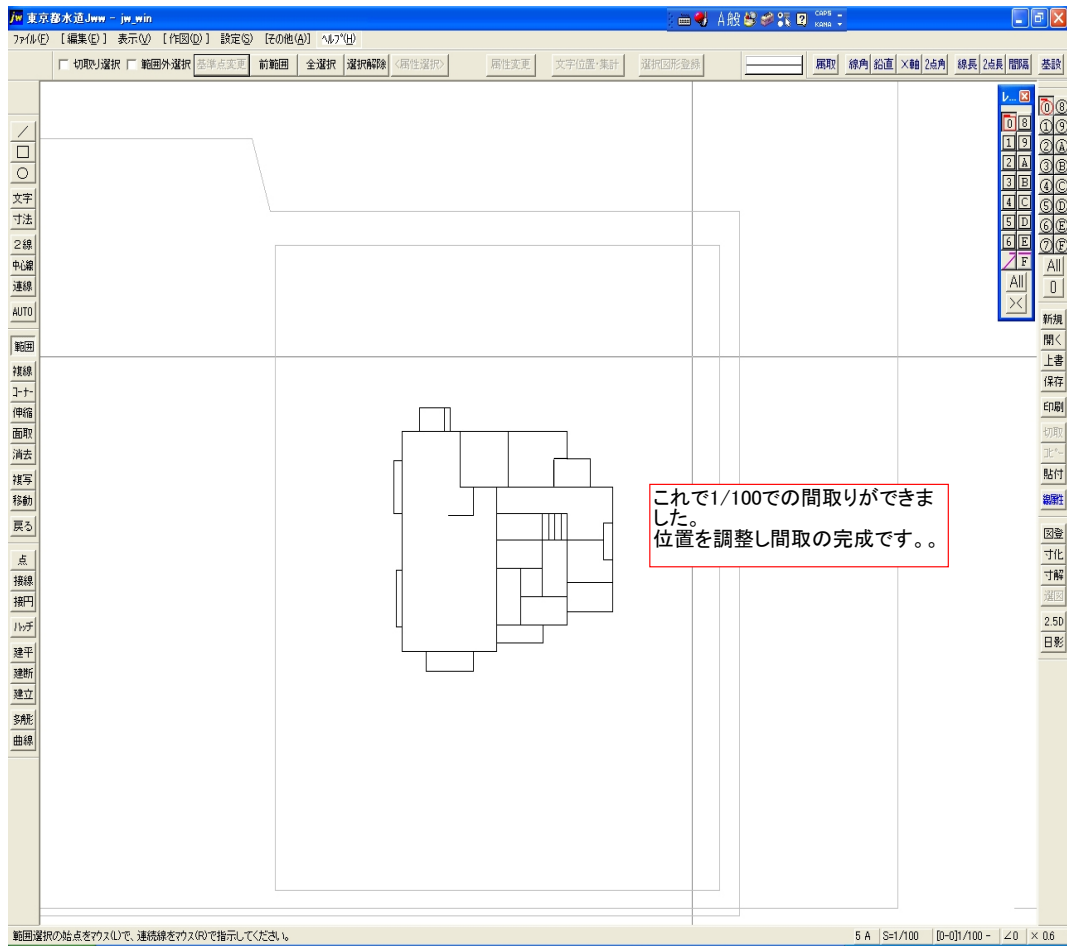
この部分は正規版で

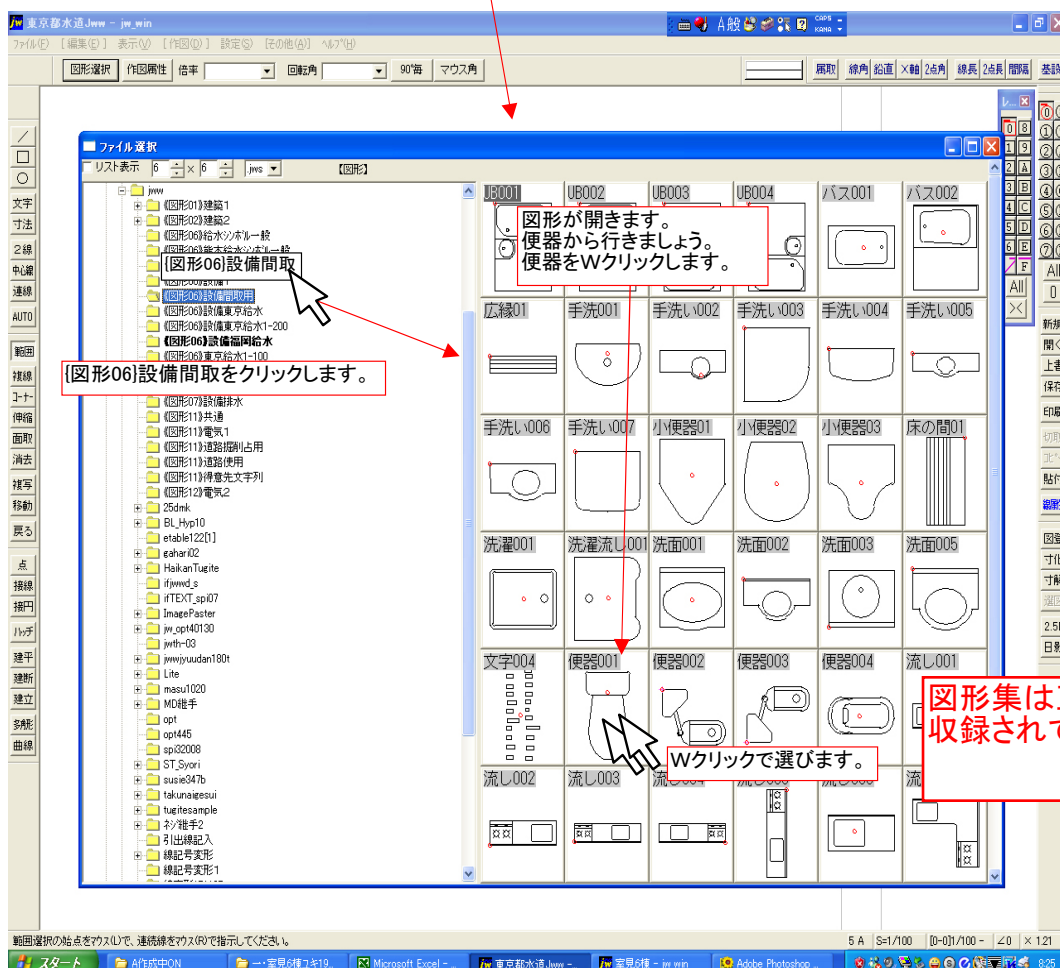
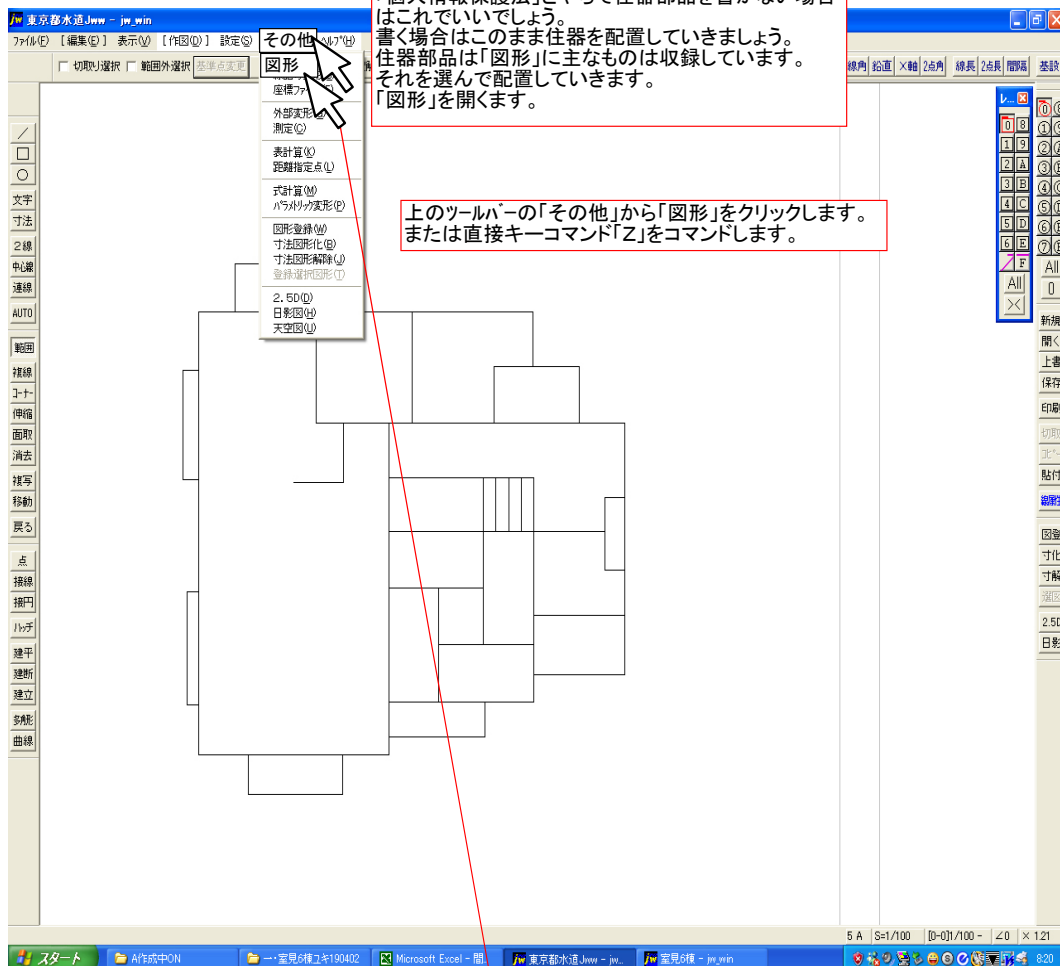


次ページ

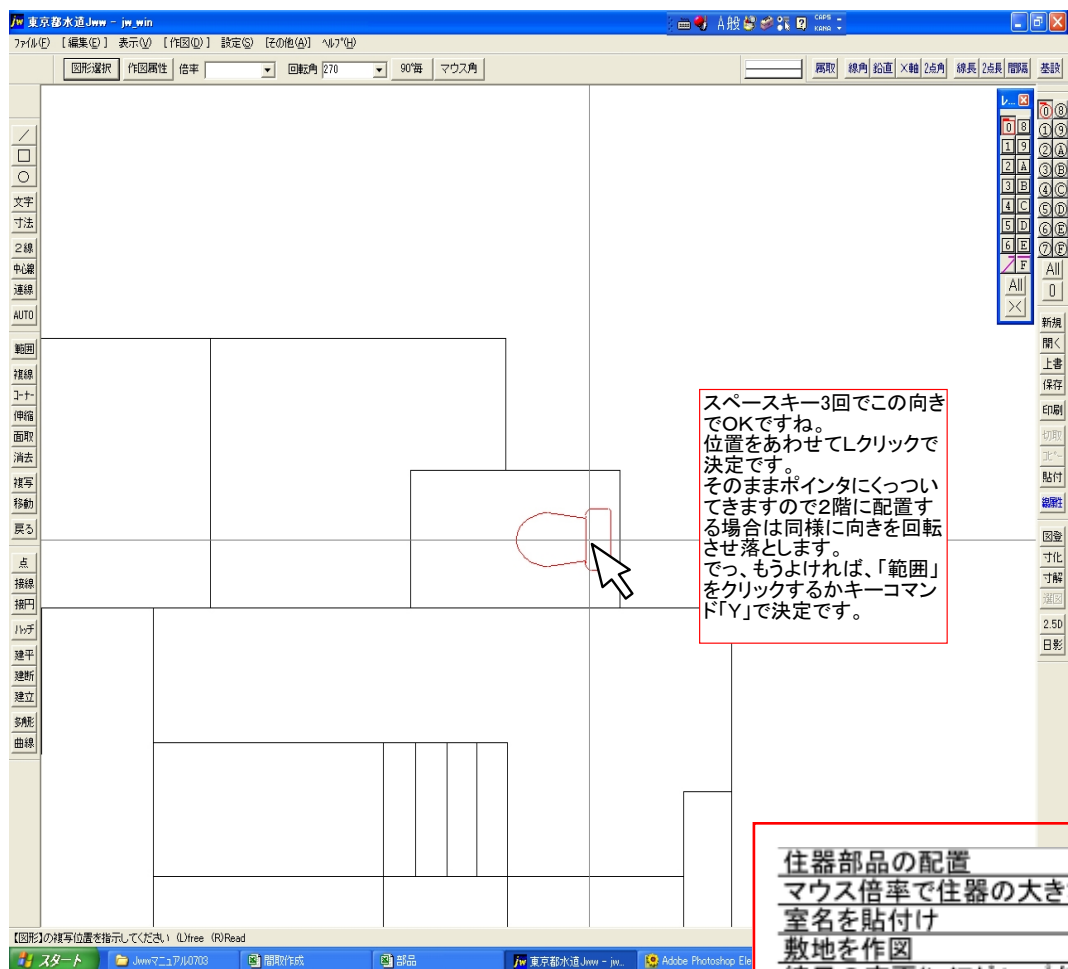
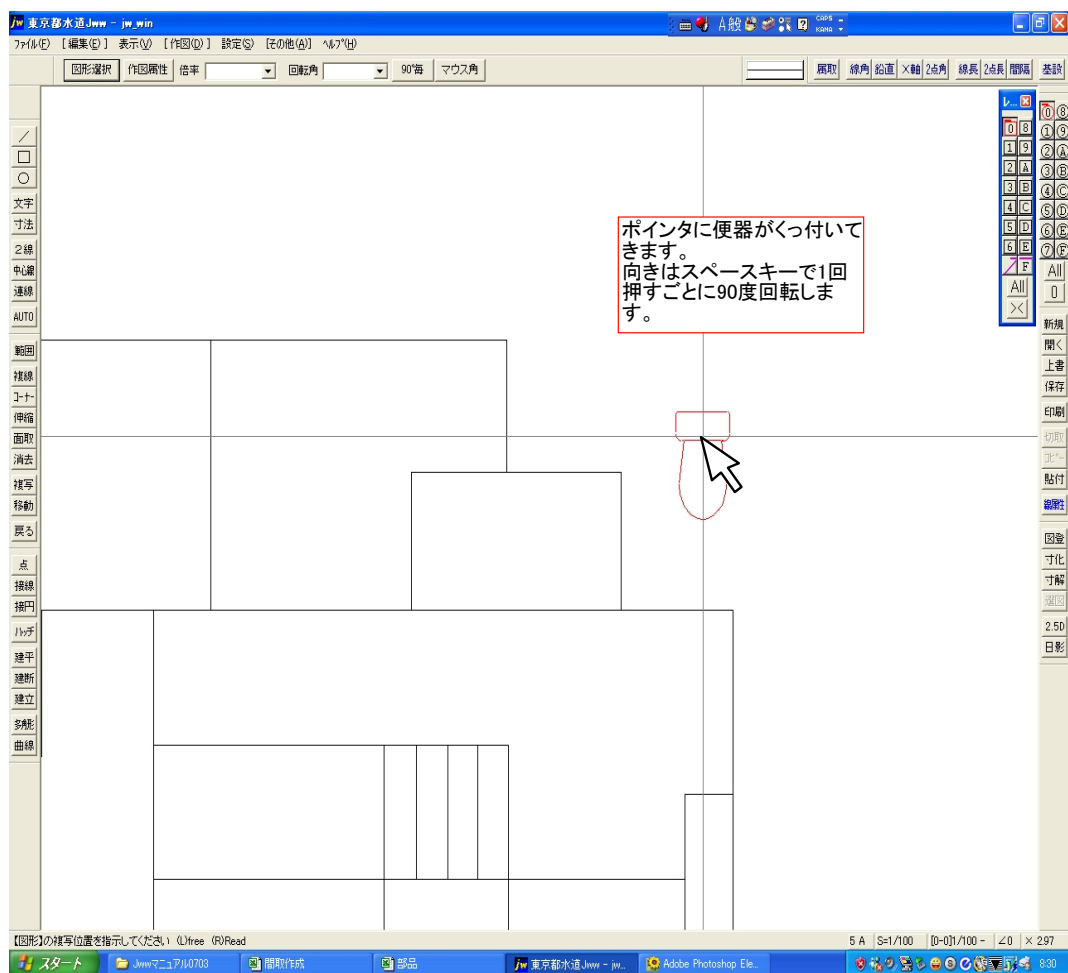
75～82は  
正規版で











住器部品の配置	86
マウス倍率で住器の大きさを変えて配置	90
室名を貼付け	97
敷地を作図	100
縮尺の変更(レイアグループを変える方法)	110